

最新スーパースポーツ特集号



読者モニター車がついに完成!
YM-LAB ツアラテックADV150ラリー

2020

Oct 10

880yen

ファッ! ファッ!
ファッファッ!



特別付録
あの夏がここに

もはや
250ccに
見えないw

SS特集 250cc編

KAWASAKI **Ninja ZX-25R**
SE KRT EDITION

- サーキット & ストリート実測試乗テスト
- ライバル比較 & 新型CBR250RR徹底解説
- ZX-25R純正カスタムパーツ群がスゴイ!



ファッ! ファッ!
ファッファッ!

イヤッ!

25
R
超
最
高

速い! 音いい! 気持ちいい!!

でキタッ!



いよいよ
最終進化

SS特集 600cc編

HONDA **新型CBR600RR**
生撮り完全解説



SS特集1000cc編

国産最強SS実測決戦

HONDA **CBR1000RR-R/SP** vs
YAMAHA **YZF-R1/R1M**

新作ワークマン 秋冬モノ速攻チェック!

新車試乗 TEST

KTM 890デュークR SUZUKI ジクサー-SF250 LEONART パイルダー-125

STRIKER '20 Z H2

◎カラースインターナショナル ☎045-949-1345
http://www.striker.co.jp/

スーパーチャージドマシンをさらにパワーアップ!

スポーツマシンのカスタムパーツを数多く開発し、マシンカスタムには欠かせないブランドであるストライカーが、スーパーチャージドネイキッド、カワサキ・Z H2用にスリップオンマフラーをはじめとする数々のパーツをリリースした。ここではそのうちの6種類のパーツを紹介しよう。

●文/写真：山下剛



軽量化とスタイルアップでスポーツ性を向上

ハイパーマシンの完成度をさらに引き上げる逸品パーツ

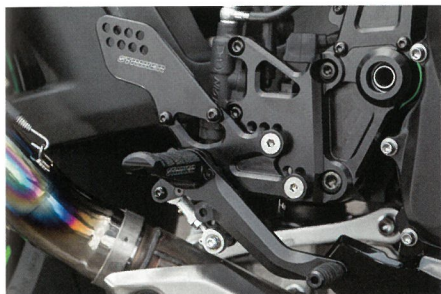
998cc並列4気筒にスーパーチャージャーを搭載したZ H2は、もはやストリートファイターという枠にも収まりきらない、強烈な走行性能と個性を持つハイパーストリートマシンだ。そんなマシンをさらに強化するパーツ群をストライカーが開発し、すでに販売中。ストライカーではかねてよりH2用パーツ開発に意欲的で、満を持し

て専用パーツを生み出した格好だ。

まず注目したいのはスリップオンマフラーだ。ノーマルサイレンサーの7.5kgに対して、5.8kg減となる1.7kgを達成。走行性能向上はもちろんのこと、取りまわし時にもその軽さを体感できるほどの軽量化を実現している。ジョイント部とサイレンサー本体はチタン製で、カーボンエンドが組み合わされる。ステッピキットは、ノーマルを取り去った際に目立つフレーム部の処理を

工夫したとのことで、マシンとの一体感を高めつつも肉抜き処理で軽量かつスタイリッシュに仕上げている。ほかにもフレーム/アクスルスライダ、ラジエターコアガード、フェンダーレスキットがあり、いずれもストライカーがこれまでのパーツ製作で培ったノウハウが凝縮された逸品だ。

いずれのパーツも、Z H2の完成度をさらに高め、所有感を一段と引き上げる。オーナーならぜひともチェックしておきたいパーツ群だ。



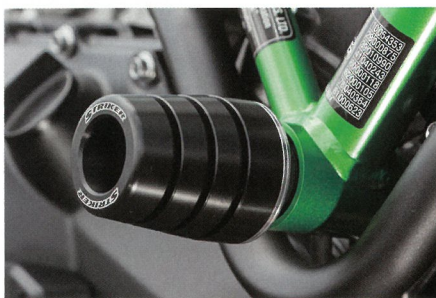
↑Sports Touring concept "STC" STEP KIT (11万5500円) 20/30/40mm幅でバック、20/30mm幅でアップに調節できる6ポジション対応。カラーオーダーも可能だ。



↑"INTER MODEL" RC SLIP-ON OFF-Type B レーシングマフラー(12万6500円〜)。こちらは競技専用で車検未対応。現在、車検対応マフラーを開発中なので期待しよう。



↑アクスルスライダー フロント(1万2100円)は、本体はジュラコン樹脂、ベース部をアルミとして強度を確保。純正アクスルシャフトにボルトオンで取り付けできる。



↑ガードスライダー。2種類の素材があり、ジュラコン樹脂製の標準仕様は1万4300円、オールブラックは1万6500円。カーボンコンポジット仕様は2万7500円。



↑アルミピロットフェンダーレスキット (2万8600円)。写真のグリーンアルマイトは初期ロットのみの限定品です。現在ではブラックのみが販売されている。



↑ラジエターコアガード (3万8500円)は、軽量かつ十分な剛性を持つステンレス製。ハニカム構造を基本として中央部のみ目の細かい格子状として機能性を高めた。